

令和 7 年（2025 年） 6 月 11 日

関係大学長
関係機関長 様

名古屋市立大学大学院人間文化研究科長
久保田 健市（公印省略）

教員の公募について（依頼）

令和 8 年の学科コース制導入および大学院定員増にあたり、教員増員のために下記の要領で教員を公募いたします。

つきましては、この旨を関係学部・大学院等に広くお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 所属 名古屋市立大学大学院 人間文化研究科 臨床心理コース（基礎心理コース兼担）（人文社会学部 心理教育学科）
2. 職名・人員 教授または准教授または講師 1 名
3. 専門分野 教育心理学（発達臨床）
4. 担当予定科目 大学院：「臨床心理学研究演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」「スーパービジョンⅠ・Ⅱ」「臨床心理基礎実習」「臨床心理実習」「発達心理学特論」「学外実習Ⅲ・Ⅳ」
その他、採用者の専門・経歴に応じて講義を担当
学部：「専門演習 1・2・3・4」、「卒業論文」、「心理学実験 1」、「心理学実験 2」、「教育心理学」、「公認心理師の職責（オムニバス）」「関係行政論（オムニバス）」「ESD 科目（オムニバス）」「基礎演習（オムニバス）」
その他、採用者の専門・経歴に応じて講義を担当
5. 応募資格 以下に挙げる要件を全て満たす者。
 - (1) 臨床心理士ならびに公認心理師の資格を有する者。
 - (2) 博士の学位を有する者。またはこれと同等の研究業績を有する者。
 - (3) 教育心理学に関する業績を有する者。
 - (4) 乳幼児期から思春期を対象とした臨床経験がある者。
 - (5) 公認心理師「実習演習担当教員及び実習指導者養成講習会」を受講している者。あるいは大学（大学院及び短期大学を含む）において、教授、准教授、講師又は助教として心理分野の教育に係る実習又は演習の教授に関する 3 年以上の経験を有し、本学着任後に同講習会を受講する意思のある者。
 - (6) 学内での業務および学生指導に意欲を有する者。
 - (7) 地域連携など、大学外での教育研修活動・研究・連携に意欲を有する者。
 - (8) 持続可能な社会の実現（sustainable development）という課題に関心があり、本学での ESD、SDGs に関する諸活動を推進していく意欲を有する者。

6. 採用予定日 令和 8 年（2026 年）4 月 1 日
7. 応募期限 令和 7 年（2025 年）9 月 16 日（火）（必着）
8. 提出書類
- (1) 履歴書（別紙様式による A4 判）
最終学歴を証明する公的文書のコピーを添付すること
 - (2) 応募者記入用紙（別紙様式による A4 判）
 - (3) 研究業績目録（別紙様式による A4 判）
著書・論文などのうち主要なもの 5 点以内（修士論文は除外、博士論文は含む）に○印をつけること（連載論文はまとめて 1 点と数えること）
 - (4) 研究業績目録で○印をつけた 5 点以内の著書・論文等の概要
様式自由で、概要は日本語 400 字以内の要約を作成すること
 - (5) 研究業績目録で○印をつけた 5 点以内の著書・論文の原本または抜き刷りまたはそのコピーを各 1 部
 - (6) 本学での研究・教育における抱負（様式自由、A4 判 1 枚）
 - (7) 臨床心理士資格ならびに公認心理師登録証明書（ID カードなど）のコピー。公認心理師実習演習担当教員・実習指導者養成講習会の修了証のコピー。（未修了の場合は、着任後に取得していただきます）。
- * 上記のうち、(1)(2)(3)(4)(6)(7)は Word/Excel ファイルおよび PDF ファイルを USB メモリに入れ、同封してください。(5)はすべて PDF ファイルにし、同じ USB メモリに入れてください。
9. 提出先 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑 1 番地
名古屋市立大学大学院 人間文化研究科長 宛
（なお、提出書類は、〔簡易書留〕で郵送、またはそれに類する方法で送り、封筒に「教育心理学（発達臨床）教員応募関係書類」と朱書きすること）
10. 照会先 名古屋市立大学大学院人間文化研究科
照会は原則として e-mail でお願いします。
(e-mail: recruit_kyoshin_2025@hum.nagoya-cu.ac.jp)
11. その他
- (1) 提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません（選考終了後に、適正に廃棄します）。なお、応募書類等の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、返信切手を貼り返送先を記した封筒を同封してください。
 - (2) 選考の最終過程で面接を実施します（面接時の旅費支給は行いませんので、ご了解ください）。
 - (3) 採用予定者となった場合には、名古屋市立大学病院で健康診断を受けていただきます。
 - (4) 「履歴書」「応募者記入用紙」「研究業績目録」の別紙様式 A4 判は、「JREC-IN Portal」の当該求人公募情報のページ、または、人間文化研究科ホームページからダウンロードして下さい。
 - (5) 名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、教員の採用、昇任においては、業績と能力が同等であるならば、女性を積極

的に採用します。

- (6) 本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員には、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。
- (7) 本学の教員の定年は、満 65 歳です。
- (8) 名古屋市立大学 人文社会学部 心理教育学科は、令和 7 年（2025 年）度から入学定員を増やし、令和 8 年（2026 年）度から心理学コース（40 名）と教育学コース（44 名）に分かれて学生募集を行います。また、大学院 人間文化研究科 臨床心理コースは、令和 8 年（2026 年）度から入学定員を 20 名（10 名増）とし、心の専門家の養成を拡大させます。これにともない、現在の臨床心理コースの教員 5 名を、今後順次増員させる計画があり、この公募はその一部です。
- (9) 本公募は人間文化研究科 臨床心理コース所属であり、基礎心理コース兼担になります。